

黒のボールペンではっきりと記入してください。（消せるボールペンは使用しないでください）

原則として令和5年7月1日現在の状況により記入してください。

7月以降に家計が急変し、申請を行う場合にあっては、申請を行う月の翌月（申請を行う日が月の初日である場合は、申請を行う月）の1日現在の状況により記入してください。

別記第1号様式（第6条関係）

記入した日付（7月1日以降）

令和 5 年 7 月 20 日

必ずご一読のうえ、□に✓印を
つけてください。（5つ全て）

高知県高校生等奨学給付金（家計急変）受給申請書

◆次の5つの事項を必ず確認の上、□にレ点を付けてください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、高知県の求めに従いその全額を即時返還
- ☒ 私は高知県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費を除く）の支弁対象ではありません。
- ☒ 高知県高校生等奨学給付金の支給要件の該当性等を審査するため、対象となる高校生等の就学支援金・学び直し支援金の受給資格等の確認を行うことなど当該給付金に係る事務処理上必要がある場合は、関係機関に対する調査を実施することについて同意します。

児童福祉法による児童入所施設
（母子生活支援施設を除く）に
入所中で、見学旅行費又は特別
育成費が措置されている場合
は、給付の対象外となります。

高知県高校生等奨学給付金の支給要件の該当性等を審査するため、高知県が必要として求めた関係書類を添えて高知県高校生等奨学給付金の受給を、申請します。

申請者住所等	〒 780-9999 高知市〇〇町99番地 △△アパート101号室 Tel (090) 9999 - 9999	フリガナ 申請者氏名 申請者生年月日	クロシオ カツオ 黒潮 勝男 昭和50年5月5日
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他（ ）		
給付金の払込口座（申請者名義の口座に限ります。）			
金融機関名	店舗名	預金種別	口座番号
四国銀行	県庁支店	1 普通 2 当座	0 1 2 3 4 5 6
		フリガナ 口座名義	クロシオ カツオ 黒潮 勝男

【1.対象となる高校生等について】

フリガナ	クロシオ タロウ	生年月日	昭和 平成 18 年 6 月 6 日
氏名	黒潮 太郎		
在学する学校	学校の名称	高知県立〇〇高等学校 国立・公立・私立 学校の種類・課程・学科：①高等学校（全日制）	
	学校の所在地	高知 都道府県 高知 市区町村 ××町1〇〇番地	
	学校設置者の名称	高知県	
	在学期間	令和5年4月1日～ 年 月 日	
過去の高等学校等における在学期間	学校名	私立〇〇高等学校	令和4年4月1日～令和4年9月30日
	学校の種類・課程・学科	①高等学校（全日制）	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ ☒ □ □ □ □
	学校名	立	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □
	学校名	立	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □

記入した口座の通帳のコピーを
提出してください。

現在在学している学校以外で、過去に高等学校等に
在学していた場合は、もれなく記入してください。

裏面に続く

【2. 保護者等の家計急変の状況について】

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。（認

①～⑥のいずれか一つに✓印をつけてください。

【令和5年7月1日（※）時点で生徒が成人している場合】

生徒が在学中に成人した場合で 18 歳となる日の前日において親権者（両親）が2人存在する場合は④、親権者が1名存在する場合は、⑤にレ印をつけてください。

※7月以降に家計が急変した場合は、申請を行う月の翌月1日時点（申請日が月の初日であるときは、申請を行う月の1日時点）

①	☒	親権者（両親）2名分
②	☐	親権者1名分 （親権者が、一時的に親権を行う児童相 ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情に
③	☐	未成年後見人（ ）名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任 ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の

確認書類を提出する保護者等の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

家計の状況の確認書類を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
黒潮 勝男	父	黒潮 花子	母

※下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

☒	私の世帯は、令和5年7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。
-------------------------------------	--

【3. 扶養親族等の状況について】（非

※当該世帯に令和5年7月1日現在、高校
「給付金の申請の有無」、「課程」の欄にも
で、扶養されていない兄弟姉妹について

令和5年7月1日（※）時点で生活保護（生業扶助）を受給していないことを確認するため、必ず□に✓印が必要です。

※7月以降に家計が急変した場合は、申請を行う月の翌月1日時点（申請日が月の初日であるときは、申請を行う月の1日時点）

	続柄	氏 名	生年月日（年齢）	職業（学生の場合は、 学校名及び学年等）	給付金の 申請の有無	課 程	備考
兄弟 姉妹 の 状 況	姉	高知 さくら	平成14年3月3日（21歳）	会社員	☐ 有 ☒ 無	☐ 通信制 ☐ 専攻科 ☐ 上記以外	扶養無し
	兄	高知 太郎	平成16年4月4日（19歳）	〇〇専門学校1年	☐ 有 ☒ 無	☐ 通信制 ☒ 専攻科 ☐ 上記以外	
	本人	高知 二郎	平成18年7月7日（16歳）	〇〇高校1年	☒ 有 ☐ 無	☐ 通信制 ☒ 専攻科 ☐ 上記以外	
						☐ 通信制	

- ・対象となる高校生等と、15 歳（中学生を除く）以上 23 歳未満の兄弟姉妹を記入してください。（中学生以下の兄弟姉妹を記入する必要はありません。）
- ・記入した兄弟姉妹のうち学生以外の方は、備考欄に「扶養の有無」を記入してください。
- ・続柄は、対象となる高校生を基準（本人）としてください。

記入した兄弟姉妹のうち保護者等に扶養されている者と生徒本人について、健康保険証のコピーが必要です。（例では、兄：太郎と本人：二郎の保険証が必要）
国民健康保険の場合は保険証のコピーと扶養誓約書の提出が必要です。

記入例

家計急変に関する届出

令和 5 年 7 月 20 日

申請者（保護者等）： 黒潮 勝男

対象となる生徒： 黒潮 太郎

高知県高校生等奨学給付金の申請にあたり、家計急変の状況について下記のとおり届け出ます。また、申請を行った後に収入見込額の増加を伴う変更があった場合、直ちに申し出ることを誓約します。

1 家計急変の理由について

会社員等	☐ 勤務する会社等を解雇された
	☐ 勤務する会社等が倒産した
	☐ 勤務する会社の業績が悪化したため、給与が減少した
自営業等	☐ 経営する会社等が倒産した
	☐ 経営する会社等を廃業した
	☒ 経営する会社等の事業を休業したため、収入が減少した
	☒ 経営する会社等の業績が悪化したため、収入が減少した
その他	☐ ()

◆家計急変の状況の詳細について記入してください。

従事する業種： 飲食業	家計急変の発生月： 令和4年 9月頃
高知市内で飲食店（居酒屋）を経営していますが、令和4年9月の時短営業要請により客足が減り、売上は前年比の2割程度まで減少しており、厳しい状況が続いています。	

上記の理由により、家計が急変し、今後一年間の収入見込が「道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税の世帯」に相当します。

2 保護者等及び扶養親族等の状況について

	続柄	氏名	生年月日	職業・学校名等
1	生徒本人	黒潮 太郎	平成18年 6月 6日	〇〇高校 2年
2	父	黒潮 勝男	昭和50年 5月 5日	飲食店経営
3	母	黒潮 花子	昭和50年 4月 4日	飲食店従業員
4	姉	黒潮 さくら	平成14年 3月 3日	〇〇大学 3年
5			年 月 日	
6			年 月 日	

※同居していても収入があり、独立して生活している方は扶養親族とみなしません。

※続柄は生徒本人を基準にしてください。（父、母、兄、祖父母等）